

滋賀医科大学医学部附属病院 – 産婦人科 医師キャリア形成プログラム

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテーションしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。

プログラム到達目標

- ・ 産婦人科の周産期・婦人科腫瘍・生殖内分泌・女性医学の4領域にわたる一般的な診療技術を身につけ、標準的な医療を実践する能力を磨き、プロフェッショナルとして県民の健康に資することのできる医師を育成します。
- ・ 産婦人科専門医を取得し、その上で、上記4つをはじめとするサブスペシャル領域の専門医獲得を目指します。
- ・ 研究の機会を設け、リサーチマインドを育てます。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **産婦人科専門医**
【要件】 基幹施設(2年以内)および連携施設で初期研修終了後3年間の研修を受ける
- ・ **周産期(母体・胎児)専門医**
【要件】 産婦人科専門医取得後3年間の専門研修を受ける
- ・ **婦人科腫瘍専門医**
【要件】 産婦人科専門医取得後3年間の専門研修を受ける
- ・ **生殖医療専門医**
【要件】 産婦人科専門医取得後3年間の専門研修を受ける
- ・ **女性医学専門医**
【要件】 産婦人科専門医取得後3年間の専門研修を受ける

技能

- ・ 周産期・婦人科腫瘍・生殖内分泌・女性医学の診療に必要な、診察法、検査法、治療法全般に関わる技能を習得します。

(例: 超音波診断法、腹腔鏡・子宮鏡などの内視鏡検査、吸引分娩・帝王切開分娩手技、産婦人科領域の経膈的・経腹的・経内視鏡的手術手技など)

研修先となる医療機関群 (滋賀医科大学医学部附属病院 – 産婦人科)

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 大津赤十字病院
	湖南圏域	淡海医療センター 滋賀県立総合病院 済生会滋賀県病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群: 大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群: 甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

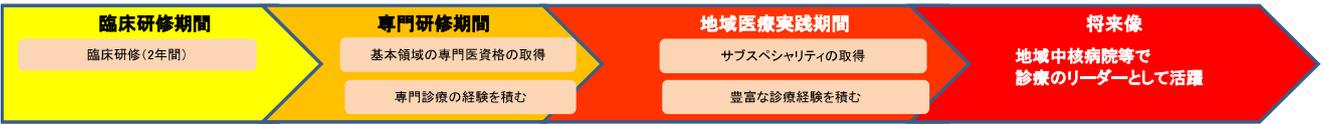
※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（滋賀医科大学医学部附属病院 - 産婦人科）

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型臨床研修病院		A群(基幹施設)		B群	知事指定病院							
	勤務先	県内基幹型臨床研修病院		A群(基幹施設)		B群	B群							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○基本コース(6年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



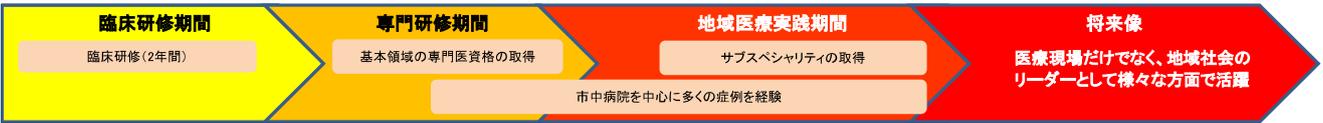
☆ローテーション例

例②	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型臨床研修病院		A群(基幹施設)		知事指定病院								
	勤務先	県内基幹型臨床研修病院		A群(基幹施設)		B群								

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテーションし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型臨床研修病院		A群(基幹施設)		B群	知事指定病院							
	勤務先	県内基幹型臨床研修病院		A群(基幹施設)		B群	B群							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	義務外			6年目	7年目	8年目	9年目	
	研修	臨床研修		専門研修(基本)						専門研修(サブ)				
	研修先	県内基幹型臨床研修病院		A群(基幹施設)		B群	大学院			知事指定病院				
	勤務先	県内基幹型臨床研修病院		A群(基幹施設)		B群	大学院			B群				

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

例⑤	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型臨床研修病院		A群(基幹施設)		B群	知事指定病院							
	勤務先	県内基幹型臨床研修病院		A群(基幹施設)		B群	B群(社会人大学院)							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 患者、同僚、他科医師、看護スタッフと良好な関係を築くことのできるバランスのとれた医療人の育成をめざします。

プログラム到達目標

- ・ 産婦人科の周産期・婦人科腫瘍・生殖内分泌・女性医学の4領域にわたる一般的な診療技術を身につけ、標準的な医療を実践する能力を磨き、プロフェッショナルとして県民の健康に資することのできる医師を育成します。
- ・ 研究の機会を設け、リサーチマインドを育てます。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

・ 産婦人科専門医

【要件】 基幹施設(2年以内)および連携施設で初期研修終了後3年間の研修を受ける。

技能

・ 基本的診療技術・知識・態度

大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指す。早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。

研修先となる医療機関群 (大津赤十字病院 - 産婦人科)

A群	大津圏域	大津赤十字病院
	湖南圏域	淡海医療センター 滋賀県立総合病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	

※A群: 大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群: 甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（大津赤十字病院 - 産婦人科）

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

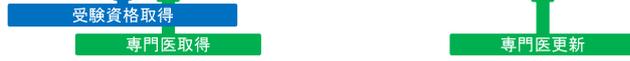
○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群orB群	A群orB群	知事指定病院 B群							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群orB群	A群orB群	知事指定病院 B群							



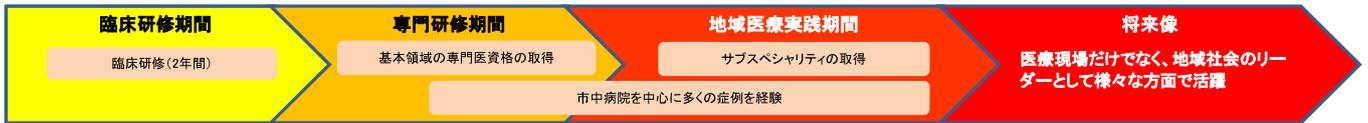
○基本コース(6年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例②	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群orB群	知事指定病院 B群								
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群orB群	知事指定病院 B群								



☆ローテーション例

例③	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群orB群	A群orB群	知事指定病院 B群							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群orB群	A群orB群	知事指定病院 B群							



○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。

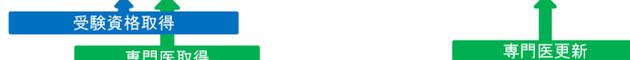


☆ローテーション例

例④	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	義務外			6年目	7年目	8年目	9年目	
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			大学院			専門研修(サブ)				
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群orB群	A群orB群	大学院			知事指定病院 B群				
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群orB群	A群orB群	大学院			知事指定病院 B群				



例⑤	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群orB群	A群orB群	知事指定病院 B群 (社会人大学院)							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群orB群	A群orB群	知事指定病院 B群 (社会人大学院)							



眼科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院 (大津市・593床)
連携施設	A群	地域医療機能推進機構滋賀病院 淡海医療センター
	B群	公立甲賀病院 近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター 豊郷病院

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 一般眼科に精通し、専門性の高い眼科診療にも対応できる眼科医の育成を行い、眼科専門医の取得を目指します。
- ・ 大学院進学による医学博士の取得、海外留学も可能です。

プログラム到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、眼科専門医が習得すべきほぼ全ての手術を経験し、眼科専門医資格を取得します。
- ・ 未熟児から高齢者に至る様々な眼科疾患に対応できる必要かつ十分な技術を身につけた眼科専門医として活躍します。
- ・ 地域医療に貢献するため、手術手技の習得、緊急症例の経験を多く積むことを目指します。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

眼科専門医

【要件】 初期臨床研修修了後、日本眼科学会に入会し4年間の眼科専門研修プログラムを修了することにより、眼科専門医認定試験を受験することができます。

技能

- ・ 大学病院で眼科医としての基本的な検査、診断技術、処置、手術手技を習得します。特に処置、手術手技に関しては早期の段階からマンツーマンで指導し、白内障手術、斜視手術をはじめ様々な手術を段階的に執刀します。
- ・ 地域の中核病院において、一般眼科診療に対する診断、治療の経験を積み、多くの手術を経験します。
- ・ 大学病院でサブスペシャリティ領域の専門外来を行い、より高度な手術手技を経験するとともに臨床研究も行います。

研修先となる医療機関群（滋賀医科大学医学部附属病院 – 眼科）

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	淡海医療センター
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	豊郷病院
	湖北圏域	
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（滋賀医科大学医学部附属病院 - 眼科）

※個人の希望に合わせて作成。ただし、知事が指定する病院は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒業	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)				専門研修(サブ)						
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)		A群orB群		知事指定病院 B群						
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)		A群orB群		知事指定病院 B群						

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

○基本コース(6年コース【義務年限が6年又は7年の者が対象】)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例②	卒業	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修		専門研修(基本)				専門研修(サブ)						
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)		B群		知事指定病院 B群						
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)		B群		知事指定病院 B群						

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテーションし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒業	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)				専門研修(サブ)						
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)		A群		B群		知事指定病院 B群				
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)		A群		B群		知事指定病院 B群				

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒業	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	義務外			7年目	8年目	9年目	
	研修	臨床研修		専門研修(基本)				専門研修(サブ)			専門研修(サブ)			
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)		A群orB群		知事指定 B群		大学院			知事指定病院 B群	
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)		A群orB群		知事指定 B群		大学院			知事指定病院 B群	

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

例⑤	卒業	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)				専門研修(サブ)						
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)		A群		B群		知事指定病院 B群 (社会人大学院)				
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)		A群		B群		知事指定病院 B群 (社会人大学院)				

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

耳鼻咽喉科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院 (大津市・593床)
連携施設	A群	地域医療機能推進機構滋賀病院 淡海医療センター
	B群	公立甲賀病院 国立病院機構東近江医療センター 日野記念病院 彦根市立病院 市立長浜病院 長浜赤十字病院

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 耳鼻咽喉科・頭頸部外科は、中心となる耳科、鼻科、咽喉科以外に、めまい・平衡、顔面神経、アレルギー、嗅覚・味覚、音声・言語、嚥下、気管・食道、頭頸部腫瘍、感染症、顔面外傷など、豊富なサブスペシャリティが存在し、そのすべてに対応した研修を行うことができます。
- ・ 耳鼻咽喉科・頭頸部外科の局所処置と耳鼻咽喉・頭頸部の基本的手術手技を学ぶことができます。
- ・ 外科的手技だけでなく、難聴、めまい、アレルギー、感染症など内科的治療が中心の疾患も幅広く研修できます。

プログラム到達目標

- ・ 耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域疾患に対する診断・治療に必要な知識を身に付け、必要な基本手技を習得します。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **耳鼻咽喉科専門医**
【要件】 初期研修修了後、日本耳鼻咽喉科・頭頸部外科学会に入会して4年で専門医取得のための試験を受けることができます。
- ・ **気管食道科専門医(日本気管食道科専門医)**
【要件】 日本耳鼻咽喉科・頭頸部外科学会の専門医で日本気管食道科学会に5年以上所属し、所定の研修を受けること。
- ・ **頭頸部痛専門医(日本頭頸部外科学会)**
【要件】 日本耳鼻咽喉科・頭頸部外科学会の専門医で日本頭頸部外科学会に5年以上所属し、所定の研修を受けること。
- ・ **アレルギー専門医(日本アレルギー学会)**
【要件】 日本耳鼻咽喉科・頭頸部外科学会の専門医で日本アレルギー学会に5年以上所属して所定の研修を受けること。
- ・ **がん治療認定医(日本がん治療認定医機構)**
【要件】 日本耳鼻咽喉科・頭頸部外科学会の専門医でがん治療専門医機構の定める研修、講習、試験を受けること。
- ・ **めまい相談医(日本めまい平衡医学会)**
【要件】 日本耳鼻咽喉科・頭頸部外科学会の専門医で日本めまい平衡医学会に3年以上所属し、所定の講習、試験を受けること。
- ・ **補聴器相談医(日本美咽喉科・頭頸部外科)**
【要件】 日本耳鼻咽喉科・頭頸部外科学会の専門医で所定のカリキュラムを履修すること。

技能

- ・ 大学病院で耳鼻咽喉科・頭頸部外科医としての基本的臨床能力および医療人としての基本的姿勢を身につけます。
地域中核病院で得た実地経験をもとにより高度な技能を身につけます。
- ・ 地域の中核病院において、耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域のプライマリー疾患に対する診断および治療の実地経験を積みまます。また、様々な疾患や救急対応を身につけます。

(次ページへ続く)

研修先となる医療機関群（滋賀医科大学医学部附属病院 - 耳鼻咽喉科）

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	淡海医療センター
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	国立病院機構東近江総合医療センター 日野記念病院
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院 長浜赤十字病院
	湖西圏域	

※A群:大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群:甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（滋賀医科大学医学部附属病院 - 耳鼻咽喉科）

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)								
研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群orB群		知事指定病院 B群								

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○基本コース(6年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例②	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)								
研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院 B群									

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)								
研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群orB群		知事指定病院 B群								

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	義務外			7年目	8年目	9年目	
研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)								
研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群orB群		知事指定 B群	大学院					知事指定 B群		

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

例⑤	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	義務外			9年目	【終了】
研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)								
研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群orB群		知事指定 B群	社会人大学院			海外留学	知事指定 B群			

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

泌尿器科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院 (大津市・593床)				
連携施設	A群	地域医療機能推進機構滋賀病院	市立大津市民病院	淡海医療センター	済生会滋賀県病院	市立野洲病院
	B群	公立甲賀病院 市立長浜病院	国立病院機構東近江総合医療センター 長浜赤十字病院	日野記念病院 高島市民病院	彦根市立病院	豊郷病院

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 一般的な泌尿器科疾患の研修を中心に小児泌尿器科、女性泌尿器科、排尿障害、男性不妊症・性機能障害、腹腔鏡手術（ロボット支援手術を含む）などのサブスペシャリティ領域も効果的に研修可能です。多様な病院群をローテートすることで、泌尿器科専門医に必要な知識や技能の習得と同時に、地域医療との連携や他の専門医への紹介・転送の判断を的確に行える能力を身につけることができます。

プログラム到達目標

- ・ 「泌尿器科医は超高齢社会の総合的な医療ニーズに対応しつつ泌尿器科領域における幅広い知識、錬磨された技能と高い倫理性を備えた医師である」という基本的姿勢のもと、1. 泌尿器科専門知識、2. 泌尿器科専門技能：診察・検査・診断・処置・手術、3. 継続的な科学的探求心の涵養、4. 倫理観と医療のプロフェッショナルリズム、の4つのコアコンピテンシーからなる資質を備えた泌尿器科専門医になることを目指します。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **日本泌尿器科学会専門医**
【要件】 基幹施設および連携施設で初期研修終了後4年間の研修を受ける。
- ・ **日本小児泌尿器科学会専門医**
【要件】 5年以上日本小児泌尿器科学会会員であること。
- ・ **日本排尿機能学会専門医**
【要件】 5年以上、下部尿路機能障害に対する臨床経験を有し、日本排尿機能学会会員であること。
- ・ **日本透析医学会専門医**
【要件】 日本泌尿器科学会専門医で日本透析医学会学会の会員歴3年以上。
- ・ **日本泌尿器科学会・日本泌尿器内視鏡学会泌尿器腹腔鏡技術認定医**
【要件】 日本泌尿器科学会専門医取得後、2年以上、泌尿器腹腔鏡手術の修練を行っている。

技能

- ・ 大学病院で泌尿器科医としての基本的臨床能力および医療人としての基本的姿勢を身につける。
- ・ 地域中核病院で得た実地経験をもとにより実践的な技能を身に付ける。
- ・ 専門医として必要と考える診察法、検査法、手術を含めた治療法全般に関する技術を取得する。
- ・ 専門医取得後はロボット手術を含む腹腔鏡手術、小児泌尿器科、女性泌尿器科、排尿障害、男性不妊症・性機能障害、泌尿器がん領域等のサブスペシャリティ領域の習練も取り入れ、専門的な能力を高めていく。

(次ページへ続く)

研修先となる医療機関群（滋賀医科大学医学部附属病院 - 泌尿器科）

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 地域医療機能推進機構滋賀病院 市立大津市民病院
	湖南圏域	淡海医療センター 済生会滋賀県病院 市立野洲病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	国立病院機構東近江総合医療センター 日野記念病院
	湖東圏域	彦根市立病院 豊郷病院
	湖北圏域	市立長浜病院 長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（滋賀医科大学医学部附属病院 - 泌尿器科）

※個人の希望に合わせて作成。ただし、知事が指定する病院は希望に沿えない可能性があります。

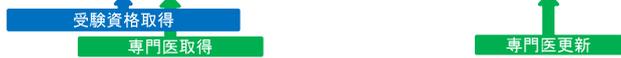
○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群orB群		知事指定病院 B群							



○基本コース(6年コース【義務年限が6年又は7年の者が対象】)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例②	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院 B群								



○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテーションし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・市中病院)		A群 (基幹施設)	A群orB群		知事指定病院 B群							



○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	義務外			7年目	8年目	9年目	
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)				専門研修(サブ)			
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群orB群		知事指定 B群	大学院				知事指定病院 B群		



例⑤	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群orB群		知事指定病院 B群 (社会人大学院)							



脳神経外科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院 (大津市・593床)
連携施設	A群	大津赤十字病院 済生会滋賀県病院 淡海医療センター
	B群	公立甲賀病院 近江八幡市立総合医療センター 湖東記念病院 長浜赤十字病院 高島市民病院

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテーションしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 卒後4年間の研修により脳神経外科専門医の取得をめざし、外科医の目と技を持った神経系総合医としての活躍を目指します。
- ・ その他、脳血管内治療や神経内視鏡手術を経験することで、脳神経血管内専門医や神経内視鏡技術認定医の資格取得も可能です。

プログラム到達目標

- ・ 県内医療機関をローテーションし、神経関連疾患についての知識と技能を身に付け、脳神経外科専門医資格を取得します。
- ・ 脳神経外科専門医として、一般診療のみならず救急対応、リハビリテーション領域においても研修します。
- ・ 地域医療に貢献するため、脳卒中や外傷などの経験を多く積み、神経救急に対応できる専門医として活躍します。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **脳神経外科専門医**
【要件】 卒後臨床研修2年の後、研修プログラムで通算4年以上所定の研修が必要です。この間少なくとも3年以上脳神経外科臨床に専従し、卒後・カリキュラム委員会が定める脳神経外科疾患の管理・手術経験の目標を満たすことが必須です。卒後・カリキュラム委員会が資格審査します。
- ・ **脳神経血管内治療専門医**
【要件】 脳神経外科専門医で、期間中に研修指定施設(滋賀医大)で1年間の研修が必要です。会員歴4年、血管撮影200例、血管内治療症例経験100例、うち術者20例。
- ・ **内分泌代謝科(脳神経外科)専門医**
【要件】 脳神経外科専門医で日本内分泌学会の会員であること。内分泌代謝疾患の臨床に関する学会発表、または論文発表が5編以上あり、少なくとも1編は筆頭者であること。
- ・ **神経内視鏡技術認定医**
脳神経外科学会専門医であり、指導医のもとで20例以上(うち術者として10例以上)経験、講習会の受講。
- ・ **脳卒中の外科技術認定医**
脳神経外科学会専門医であり、会員歴3年、教育セミナー・講習会の受講、指導医のもとで30例の顕微鏡手術の執刀。
- ・ **小児脳神経外科認定医**
脳神経外科学会専門医であり、学術単位(小児神経外科論文や学会発表) 手術経験(15歳以下を10例) 臨床経験(20例)
- ・ **日本がん治療認定医機構認定医**
脳神経外科学会専門医であり、緩和ケア研修会、認定研修施設(滋賀医大)で2年間の研修、20例の治療経験、学会発表2件、論文発表1件、セミナーの受講。
- ・ **脊髄外科認定医**
脳神経外科学会専門医であり、会員歴3年、指定訓練施設(京都岡本記念病院)で1年間の研修、100例の手術経験、学会発表、論文発表、セミナーの受講。

(次ページへ続く)

技能

- 神経学的診察法・診断法の習得、画像診断法、病理診断法の習得
- 神経内科学、神経放射線学、神経解剖学、神経病理学、神経生理学、神経薬理学などの幅広い基礎知識の習得
- 手術適応についての知識習得と術前・術後管理の習得と実践
- 手術・検査におけるインフォームドコンセントの習得と実践
- ベッドサイド検査(腰椎穿刺・スパイナルドレナージなど)の習得と実践
- 脳・脊髄血管撮影、脊髄造影の習得、実践
- 穿頭術、水頭症に対するシャント手術、減圧開頭術、頭蓋形成術などの手技の習得・実践
- 脳神経外科における救急疾患への対応(検査、診断、治療)
- 基本的開頭術手技、定位脳手術などの習得、実践
- 基本顕微鏡手術手技の習得・実践
- 脊椎脊髄手術、小児奇形手術、血管内治療の基本手技の習得
- 脳深部、頭蓋底顕微鏡手術手技の習得、実践
- 脊椎脊髄、小児奇形、血管内治療、内視鏡治療などの実践

研修先となる医療機関群 (滋賀医科大学医学部附属病院 - 脳神経外科)

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 大津赤十字病院
	湖南圏域	済生会滋賀県病院 淡海医療センター
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター 湖東記念病院
	湖東圏域	
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※ I 群: 大津・湖南圏域に所在する医療機関、II 群: 甲賀・東近江・湖東・湖北・高島圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（滋賀医科大学医学部附属病院 - 脳神経外科）

※個人の希望に合わせて作成。ただし、知事が指定する病院は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース（9年コース）

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型臨床研修病院		A群(基幹施設)		A/B群(連携施設)	知事指定病院 B群							



○基本コース（6年コース【義務年限が6年又は7年の者が対象】）

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



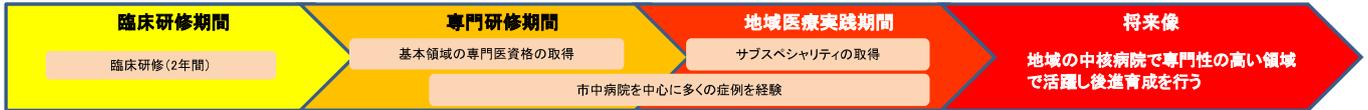
☆ローテーション例

例②	脳神経外科専攻	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型臨床研修病院		A群(基幹施設)		A/B群(連携施設)	知事指定病院 B群							



○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテーションし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型臨床研修病院		A/B群(連携施設)		A群(基幹施設)	知事指定病院 B群							



○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。

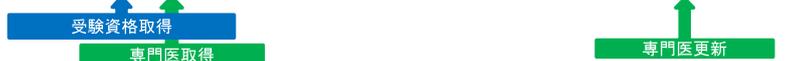


☆ローテーション例

例④	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	義務外			6年目	7年目	8年目	9年目	
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			大学院			専門研修(サブ)				
	研修先 / 勤務先	県内基幹型臨床研修病院		A群(基幹施設)		A/B群(連携施設)	大学院			知事指定病院 B群				



例⑤	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型臨床研修病院		A群(基幹施設)		A/B群(連携施設)	知事指定病院 B群 社会人大学院							



放射線科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院 (大津市・593床)
連携施設	A群	近江草津徳洲会病院 淡海医療センター 滋賀県立総合病院
	B群	公立甲賀病院 近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター 市立長浜病院 長浜赤十字病院 高島市民病院

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 画像診断、Interventional radiology (IVR)、放射線治療の放射線科三大領域を偏りなく学び、経験することにより放射線科専門医の取得をめざし、さらに総合画像診断 (IVRを含む) または放射線治療の分野に集中的に従事したうえで放射線診断専門医または放射線治療専門医の取得をめざします。
- ・ その他、核医学専門医、IVR専門医、検診マンモグラフィ読影認定医といった資格もそれぞれ必要な研修と試験を経て取得することが可能です。

プログラム到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、画像診断、IVR、放射線治療の基本的な技術および知識を身に付け放射線科専門医を取得し、さらに研鑽を積んだ上で放射線診断専門医もしくは放射線治療専門医資格を取得する。
- ・ 病院の中央部門で総合画像診断医 (IVRを含む) または放射線治療医として活躍する。
- ・ 一般診療用の画像のみならず検診の画像診断にも積極的に関与し疾病の早期発見に努めることで地域医療に貢献する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **放射線科専門医**
【要件】 3年間の放射線科専門研修プログラム終了のうえ放射線科専門医試験に合格
- ・ **放射線診断専門医**
【要件】 放射線科専門医取得後さらに診断専門医研修カリキュラムに基づく研修を2年間以上修めたうえ診断専門医試験に合格
- ・ **放射線治療専門医**
【要件】 放射線科専門医取得後さらに治療専門医研修カリキュラムに基づく研修を2年間以上修めたうえ治療専門医試験に合格
- ・ **核医学専門医**
【要件】 6年以上の臨床経験と日本核医学会専門医制度研修カリキュラムに基づく研修を5年以上修めたうえ核医学専門医試験に合格
- ・ **IVR専門医**
【要件】 修練施設での2年以上の研修、学会参加、学術発表/学術論文などIVR学会の定める条件に加えて専門医試験に合格
- ・ **検診マンモグラフィ読影認定医**
【要件】 所定のマンモグラフィ講習会に参加のうえ読影試験に合格

技能

- ・ 単純エックス線写真、マンモグラフィ、消化管造影検査、コンピュータ断層画像 (CT)、核磁気共鳴画像 (MRI)、超音波断層画像 (US)、核医学検査の実施と読影、IVRや放射線治療の計画と実施ならびに合併症のケア
- ・ 放射線被ばくを伴う検査の適切な適応判断と放射線防護措置の実施および指導

(次ページへ続く)

研修先となる医療機関群（滋賀医科大学医学部附属病院 - 放射線科）

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	近江草津徳洲会病院 淡海医療センター 滋賀県立総合病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	
	湖北圏域	市立長浜病院 長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群: 大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群: 甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（滋賀医科大学医学部附属病院 - 放射線科）

※個人の希望に合わせて作成。ただし、知事が指定する病院は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)		A群orB群	知事指定病院 B群							



○基本コース(6年コース【義務年限が6年又は7年の者が対象】)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



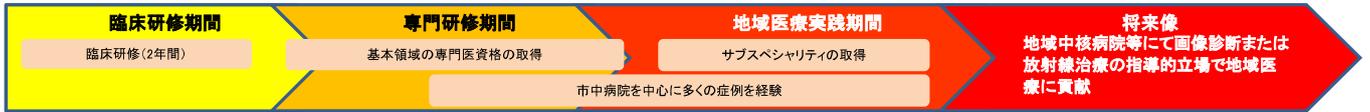
☆ローテーション例

例②	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)		B群	知事指定病院 B群							



○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)		A群orB群	知事指定病院 B群							



○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	義務外		8年目	9年目		
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)		A群orB群	知事指定病院 B群		大学院				知事指定病院 B群	



例⑤	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)		A群orB群	知事指定病院 B群 (社会人大学院)							



麻酔科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院 (大津市・593床)
連携施設	A群	市立大津市民病院 地域医療機能推進機構滋賀病院 近江草津徳洲会病院 淡海医療センター 滋賀県立小児保健医療センター 済生会滋賀県病院
	B群	公立甲賀病院 国立病院機構東近江総合医療センター 湖東記念病院 日野記念病院 彦根市立病院 市立長浜病院 長浜赤十字病院 高島市民病院

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 様々な周術期管理研修により麻酔科専門医の取得をめざし、手術麻酔や集中治療といった分野での活躍を目指します。
- ・ その他、集中治療や疼痛管理を経験することで、集中治療専門医資格やペインクリニックといった技能の取得も可能です。

プログラム到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、安全な周術期医療を提供できる能力を身に付け、麻酔科専門医資格を取得する。
- ・ 専門医として、麻酔管理および術前・術後の患者の維持・管理を施行し、また手術室運営や医療安全管理者として活躍する。
- ・ 地域医療に貢献するため、様々な診療科の麻酔症例の経験を多く積み、円滑に手術ができるよう対応力を身に付ける。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **麻酔科専門医**
【要件】 専門研修施設で4年間の研修が必要
- ・ **集中治療専門医**
【要件】 1) 指定する学会の専門医資格を有すること
2) 日本集中治療医学会の認定する集中治療専門医研修施設において1年以上の勤務歴があること
3) 勤務歴のうち連続して12週間以上の専従歴があること
- ・ **ペインクリニック専門医**
【要件】 1) 学会指定研修施設において5年以上の研修を行うこと
2) 日本専門医制評価・認定機構基本領域の専門医の資格を有し、その期間中またはその後に本学会指定研修施設で1年以上の研修を行うこと

技能

- ・ **麻酔科専門医取得への対応**
一般的な麻酔管理に加え小児、帝王切開、心臓血管手術、胸部外科手術、脳神経外科手術麻酔の技能取得を目指す。
手術麻酔、集中治療、ペインクリニックの臨床経験を積み、麻酔科専門医に必要な技能取得を目指す。
- ・ **気道困難への対応**
様々な状況における気道困難を経験し、気道困難に対応する技能取得を目指す。
救命救急において最も重要な呼吸管理の基本的および専門的な技能を学ぶ。
- ・ **エコーガイド下血管穿刺**
エコーガイド下に中心静脈カテーテル挿入の技能取得を目指す。
高度な技術を要する血管穿刺を超音波機器を用いて安全に施行する技能を学ぶ。
- ・ **日本心臓血管麻酔学会の術中経食道エコー認定試験(JB-POT)**
心臓血管麻酔を経験し、術中・術後の心臓モニタリングの技能取得を目指す。
JB-POTは日本における経食道エコーを用いた心機能評価のための資格でありその技能を学ぶ。
- ・ **神経ブロック**
術中・術後疼痛管理、慢性疼痛などに対し、神経ブロックの技能取得を目指す。
様々な痛みの治療に対応するために安全に施行する技能を学ぶ。

(次ページへ続く)

研修先となる医療機関群（滋賀医科大学医学部附属病院 - 麻酔科）

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 市立大津市民病院 地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	近江草津徳洲会病院 淡海医療センター 滋賀県立小児保健医療センター 済生会滋賀県病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	国立病院機構東近江総合医療センター 日野記念病院 湖東記念病院
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院 長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（滋賀医科大学医学部附属病院 - 麻酔科）

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)				専門研修(サブ)						
	研修先	県内基幹型臨床研修病院		B群	A群(基幹施設)		知事指定病院							
	勤務先	県内基幹型臨床研修病院		B群	A群(基幹施設)		B群							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○基本コース(6年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



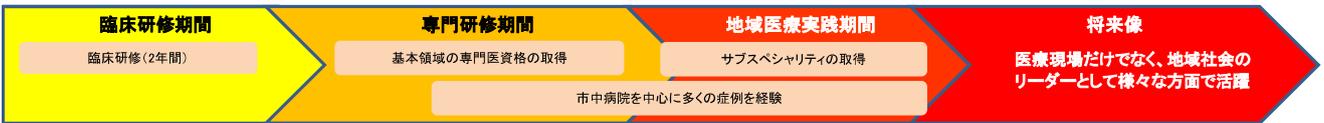
☆ローテーション例

例②	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)				専門研修(サブ)						
	研修先	県内基幹型臨床研修病院		B群	A群(基幹施設)		知事指定病院							
	勤務先	県内基幹型臨床研修病院		B群	A群(基幹施設)		B群							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテーションし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)				専門研修(サブ)						
	研修先	県内基幹型臨床研修病院		A群(基幹施設)		A群	知事指定病院							
	勤務先	県内基幹型臨床研修病院		A群(基幹施設)		A群	B群							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	義務外				7年目	8年目	9年目	
	研修	臨床研修		専門研修(基本)				大学院				専門研修(サブ)			
	研修先	県内基幹型臨床研修病院		A群(基幹施設)		B群	A群(基幹施設)		知事指定病院				知事指定病院		
	勤務先	県内基幹型臨床研修病院		A群(基幹施設)		B群	A群(基幹施設)		B群				B群		

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

例⑤	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	義務外		9年目	【終了】		
	研修	臨床研修		専門研修(基本)				専門研修(サブ)				海外留学			
	研修先	県内基幹型臨床研修病院		A群(基幹施設)		B群	A群(基幹施設)		知事指定病院				知事指定病院		
	勤務先	県内基幹型臨床研修病院		A群(基幹施設)		B群	A群(基幹施設)		B群(社会人大学院)				B群(社会人大学院)		

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

病理 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院 (大津市・593床)
連携施設	A群	市立大津市民病院 地域医療機能推進機構滋賀病院 淡海医療センター 済生会滋賀県病院 滋賀県立総合病院
	B群	公立甲賀病院 近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター 日野記念病院 彦根市立病院 長浜赤十字病院

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 基本的な臨床技能を身に着けた病理医を育成します。
- ・ Common diseaseから稀少例まで病理診断能力を身に着ける。

プログラム到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、病理専門医資格を取得する。
- ・ 細胞診専門医資格を取得する。
- ・ 希望と適正により、学位の取得を目指し、研究もできる病理医となる。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **病理専門医**
【要件】 研修期間内に所定数の病理解剖件数、病理組織診断、病理細胞診断を実施する。
- ・ **細胞診専門医**
【要件】 病理専門医取得後、受験可能になる。

技能

- ・ 病理解剖、病理組織診断、病理細胞診断
- ・ 大学の社会医学講座(法医学部内)と協力し、異状死体の死因を究明する。

研修先となる医療機関群 (滋賀医科大学附属病院 - 病理)

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 市立大津市民病院 地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	淡海医療センター 済生会滋賀県病院 滋賀県立総合病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター 日野記念病院
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	

※A群: 大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群: 甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

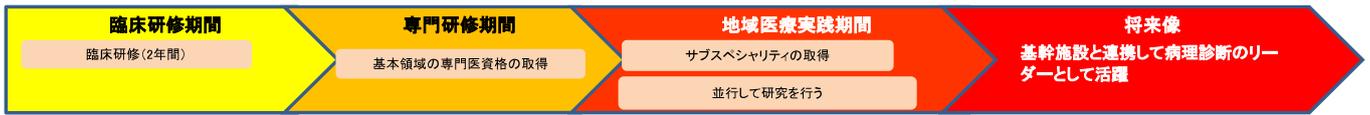
※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（滋賀医科大学附属病院 - 病理）

※個人の希望に合わせて作成。ただし、知事が指定する病院は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	B群	A群 (基幹施設)	知事指定病院 B群							



○基本コース(6年コース【義務年限が6年又は7年の者が対象】)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



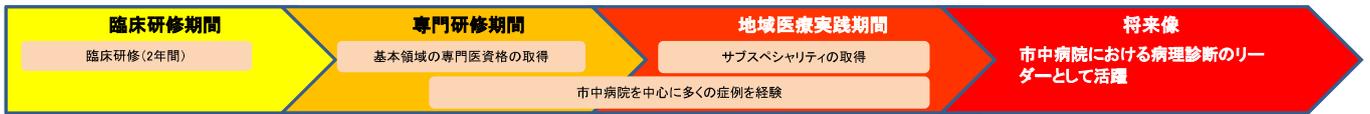
☆ローテーション例

例②	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群	A群 (基幹施設)	知事指定病院 B群								



○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	B群	A群	知事指定病院 B群							



○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	義務外				6年目	7年目	8年目	9年目
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			大学院				専門研修(サブ)			
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	B群	A群 (基幹施設)	大学院				知事指定病院 B群			



例⑤	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	義務外		9年目	【終了】	
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)				海外留学			
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	B群	A群 (基幹施設)	知事指定病院 B群 (社会人大大学院)				海外留学			



救急科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院 (大津市・593床)
連携施設	A群	済生会滋賀県病院
	B群	公立甲賀病院 国立病院機構東近江総合医療センター 長浜赤十字病院
専門研修基幹施設		大津赤十字病院 (大津市・684床)
連携施設	A群	
	B群	長浜赤十字病院 高島市民病院

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテーションしながら、都市でも地域医療でも活躍できる人材の育成を目的とします。
- ・ 救急ERでの初期診療から一般病棟/重症症例集中治療室での管理、さらにcommon diseaseを初期診療・入院・退院まで一貫した診断・治療のできる専門医を育成します。
- ・ 集中治療専門医や臨床研究から基礎研究/大学院/留学へキャリアアップできるプログラムとなり、救急医療の次期リーダーを育成します。

プログラム到達目標

- ・ 滋賀県内外の都市型および地域医療型である多彩な医療機関をローテーションしながら、一次から三次救急医療、病院前救急医療、災害医療に対応する知識と技能を習得する。
- ・ 都市型/地域医療型医療機関で救急ERや急変患者に対応するcommanderとしてチーム医療のリーダーとしての基本を習得する。
- ・ 病診・病病連携を行う知識、技能および行動計画を習得する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

・ 救急科専門医

【要件】 3年以上の専従(+兼務)、診断・処置などの各項目を達成する必要がある。

・ 救急科指導医

【要件】 救急科専門医を取得しており、指導医指定施設またはこれに準じる診療施設に通算 10 年以上勤務し、救急診療に従事した者であること。あるいは、救急科専門医を取得しており、救急医学に関連する学会の専門医等の資格を取得後、指導医指定施設またはこれに準じる診療施設で救急診療に通算 7 年以上従事した者であること。

(サブスペシャリティ領域である)

・ 集中治療専門医

【要件】 集中治療専門医研修施設において1年以上の勤務歴があり、かつ連続して12週間以上専従歴があること。

・ 脳卒中学会専門医

【要件】 初期臨床研修終了後4年以上の臨床経験を有し、必要な外傷診療を行い、必要な経験と学識技術とを修得していると認められること。

・ アフェレシス学会認定血漿交換療法専門医

【要件】 学会認定施設に於いて学会認定専門医研修計画に従い5年以上アフェレシスの診療研究のための知識と技能を研修している、ないしは、同等の研修を行ったと認められること。

技能

- ・ 一次から三次救急医療の診断/治療を習得できる。
- ・ 病院前救急医療の知識と体験ができる。
- ・ 災害医療の知識を習得できる。
- ・ 重症病態への技術(胸腔穿刺、中心静脈穿刺等)が取得できる。
- ・ 重症管理の基本(急性血液浄化、ECMO等)を習得できる。

(次ページへ続く)

研修先となる医療機関群（滋賀医科大学医学部附属病院 - 救急科）

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	済生会滋賀県病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（滋賀医科大学医学部附属病院 - 救急科）

※個人の希望に合わせて作成。ただし、知事が指定する病院は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目			
研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群(14ヶ月) (基幹施設)			義務外 A B B B		AorB		知事指定病院 B群			

※プログラム中、滋医大病院では救急科のみ義務外の期間が必ず入ります。

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

○基本コース(6年コース【義務年限が6年又は7年の者が対象】)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目			
研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群(14ヶ月) (基幹施設)			義務外 A B B B		知事指定病院 B群					

※プログラム中、滋医大病院では救急科のみ義務外の期間が必ず入ります。

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A/B群(14ヶ月) (基幹施設)			義務外 A / A B B B		AorB		知事指定病院 B群			

※プログラム中、滋医大病院では救急科のみ義務外の期間が必ず入ります。

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	14年目
義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	14年目
研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)		義務外			専門研修(サブ)			
研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・市中病院)		A群(14ヶ月) (基幹施設)			義務外 A B B B		AorB		知事指定病院 B群		大学院 知事指定病院 B群		

※プログラム中、滋医大病院では救急科のみ義務外の期間が必ず入ります。

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群(14ヶ月) (基幹施設)			義務外 A B B B		AorB		知事指定病院 B群 (社会人大大学院)			

※プログラム中、滋医大病院では救急科のみ義務外の期間が必ず入ります。

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 救急ERでの初期診療から一般病棟/重症症例集中治療室での管理、さらにcommon diseaseを初期診療・入院・退院まで一貫した診断・治療のできる専門医を育成します。

プログラム到達目標

- ・ 滋賀県内外の都市型および地域医療型である多彩な医療機関をローテートしながら、一次から三次救急医療、病院前救急医療、災害医療に対応する知識と技能を習得する。
- ・ 都市型/地域医療型医療機関で救急ERや急変患者に対応するcommanderとしてチーム医療のリーダーとしての基本を習得する。
- ・ 病診・病病連携を行う知識、技能および行動計画を習得する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

・ 救急科専門医

【要件】3年以上の専従(+兼務)、診断・処置などの各項目を達成する必要がある。

技能

・ 基本的診療技術・知識・態度

大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指す。早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。

研修先となる医療機関群（大津赤十字病院 - 救急科）

A群	大津圏域	大津赤十字病院
	湖南圏域	
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群: 大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群: 甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（大津赤十字病院 - 救急科）

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース（9年コース）

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設) or B群	A群 (基幹施設) or B群	知事指定病院							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設) or B群	A群 (基幹施設) or B群	知事指定病院							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○基本コース（6年コース）

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



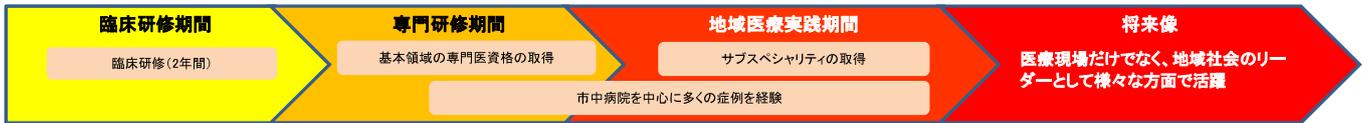
☆ローテーション例

例②	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設) or B群	知事指定病院								
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設) or B群	知事指定病院								

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテーションし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設) or B群	A群 (基幹施設) or B群	知事指定病院							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設) or B群	A群 (基幹施設) or B群	知事指定病院							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	義務外			6年目	7年目	8年目	9年目	
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			大学院			専門研修(サブ)				
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設) or B群	A群 (基幹施設) or B群	大学院			知事指定病院				
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設) or B群	A群 (基幹施設) or B群	大学院			知事指定病院				

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

例⑤	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設) or B群	A群 (基幹施設) or B群	知事指定病院							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設) or B群	A群 (基幹施設) or B群	知事指定病院 (社人大大学院)							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

形成外科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院 (大津市・593床)
連携施設	A群	地域医療機能推進機構滋賀病院 滋賀県立総合病院
	B群	長浜赤十字病院

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテーションしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 一般形成外科に精通し、専門性の高い形成外科診療にも対応できる形成外科医の育成を行い、形成外科専門医の取得を目指します。
- ・ 大学院進学による医学博士の取得が可能です。

プログラム到達目標

- ・ 形成外科基本手技の習得。
- ・ 自ら治療計画を立て、技量に応じた執刀を行う。
- ・ 形成外科専門医の習得に続き、サブスペシャリティ専門医の習得にスムーズに移行できる。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **形成外科専門医**
【要件】4年間の専門研修プログラム終了のうえ形成外科専門医試験に合格。

技能

- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指す。早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。
- ・ **高度専門的診療技術**
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、マイクロサージャリーなどの高度な技術を要する手術手技習得を目指す。

研修先となる医療機関群（滋賀医科大学医学部附属病院 - 形成外科）

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 地域医療機能推進機構滋賀病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	

※A群: 大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群: 甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（滋賀医科大学医学部附属病院 - 形成外科）

※個人の希望に合わせて作成。ただし、知事が指定する病院は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒業	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)		A群orB群	知事指定病院 B群							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○基本コース(6年コース【義務年限が6年又は7年の者が対象】)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例②	卒業	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)		知事指定病院 B群								

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒業	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目				
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群	B群	知事指定病院 B群							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒業	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	義務外			7年目	8年目	9年目	
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)				専門研修(サブ)			
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群orB群		知事指定 B群	大学院			知事指定病院 B群			

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

例⑤	卒業	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群	B群	知事指定病院 B群 (社会人大学院)							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

リハビリテーション科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院 (大津市・593床)
連携施設	A群	滋賀県立小児保健医療センター 滋賀県立総合病院 済生会守山市民病院
	B群	公立甲賀病院 ヴォーリス記念病院

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 運動器疾患、心臓リハビリテーション、脳血管障害など多岐にわたるリハビリテーション分野を基幹施設・関連施設を通じて習得し、リハビリテーション専門医、指導医を目指します。
- ・ リハビリテーション専門医・指導医として後進の育成にも従事します。

プログラム到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートしながら、リハビリテーション医学として診断・治療に必要な知識・基本手技を習得する。
- ・ リハビリテーション専門医・指導医として地域医療に根ざした幅広い知識と技術を習得し、活躍する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

・ リハビリテーション専門医

- 【要件】
- 1) 医師免許取得後5年以上及び学会加入後3年以上を経過していること
 - 2) 学会の定めた専門医制度卒業研修カリキュラムに基づき、本学会が認定する研修施設において3年以上の研修を行ったものであること
 - 3) 本医学会年次学術集会における主演者の学会抄録2篇を有すること
 - 4) 自らリハビリテーション医療を担当した30症例の症例報告を提出すること
 - 5) 自らリハビリテーション医療を担当した100症例のリストを提出すること

・ リハビリテーション指導医

- 【要件】 リハビリテーション専門医取得後、以下の要件を満たす。
- 1) 3年間の診療実績
 - 2) リハビリテーションに関する筆頭著書論文1篇以上、本医学会年次学術集会、秋季学術集会、地方会またはリハビリテーションに関係する国際学会で2回以上発表していること。そのうち1回以上は本医学会年次学術集会もしくは秋季学術集会であること。また1回以上は主演者であること。
 - 3) 本医学会指導医講習会の1回以上の受講。

技能

- ・ 運動器および心臓リハビリテーションのリハビリプログラムの計画と評価
- ・ 脳卒中のリハビリテーションプログラムの計画と評価
- ・ 嚥下の評価、言語機能評価

(次ページへ続く)

研修先となる医療機関群（滋賀医科大学医学部附属病院 - リハビリテーション科）

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立小児保健医療センター 滋賀県立総合病院 済生会守山市民病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	ヴォーリス記念病院
	湖東圏域	
	湖北圏域	
	湖西圏域	

※A群: 大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群: 甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（滋賀医科大学医学部附属病院 - リハビリテーション科）

※個人の希望に合わせて作成。ただし、知事が指定する病院は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			知事指定病院							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群	A群	B群							



○基本コース(6年コース【義務年限が6年又は7年の者が対象】)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



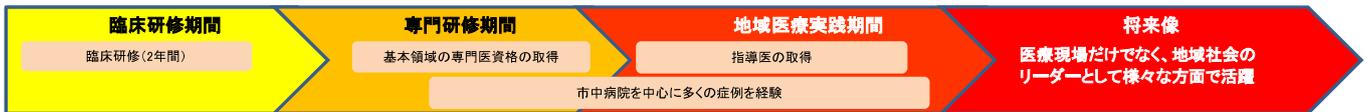
☆ローテーション例

例②	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			知事指定病院							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群	B群								



○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



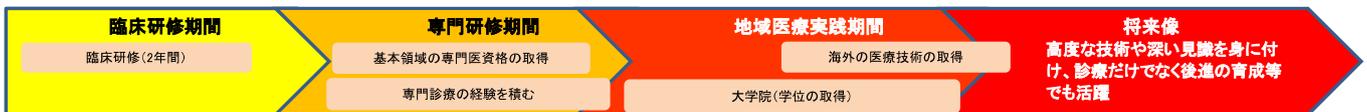
☆ローテーション例

例③	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			知事指定病院							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群	A群	B群							



○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	義務外				6年目	7年目	8年目	9年目
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			大学院				知事指定病院			
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群	A群	大学院				B群			



例⑤	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	義務外		11年目	12年目
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			知事指定病院				海外留学		知事指定	
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群	A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	B群				海外留学		B群	



総合診療 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		高島市民病院 (竜王町・210床)
連携施設	A群	大津赤十字病院
	B群	朽木診療所
専門研修基幹施設		弓削メディカルクリニック (竜王町・0床)
連携施設	A群	済生会滋賀県病院
	B群	信楽中央病院 近江八幡市立総合医療センター 東近江総合医療センター 長浜市立湖北病院 長浜赤十字病院 こうせい駅前診療所 石部診療所 竜王町国民健康保険診療所 永源寺診療所 ヴォーリス記念病院 中之郷診療所 米原市地域医療福祉センター 地域包括ケアセンターいぶき にしあざい診療所
専門研修基幹施設		浅井東診療所 (長浜市・0床)
連携施設	A群	琵琶湖病院 (思春期青年外来)
	B群	彦根市立病院 (緩和ケア) 長浜赤十字病院 市立長浜病院 長浜市立湖北病院

プログラム概要

- ・滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・救急や急性期専門各科を有する地域拠点病院のなかで、専門各科と協働し全人的医療を展開しつつ地域医療に携わる実力を身につけます。
- ・人口減少と高齢化が進む地域ですが、地域住民や各種団体、ボランティア等の理解と協力のもとで研修できる環境を整えています。

プログラム到達目標

- ・患者を取り巻く家族、地域社会、文化などの環境が関与していることを全人的に理解し、患者、家族が豊かな人生を送れるよう、コミュニケーションを重視した診療・ケアの提供。
- ・地域の多職種との円滑かつ切れ目のない連携を欠かさずことなく、適切なリーダーシップを発揮し、多様な健康問題に的確に対応する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・**総合診療専門医**
【要件】3年間の専門研修プログラム終了のうえ総合診療専門医試験に合格。
- ・**家庭医療専門医(日本プライマリ・ケア連合学会)**
【要件】総合診療専門医プログラム終了後1年の家庭医療研修終了後専門医試験に合格。
- ・**在宅医療専門医(日本在宅医療連合学会)**
【要件】総合診療専門医プログラム終了後1年の在宅医療研修終了後専門医試験に合格。

技能

- ・**総合診療の7つの資質・能力の獲得を目指す**
 - ・包括的総合アプローチ
 - ・一般的な健康問題に対する診療能力
 - ・患者中心の医療・ケア
 - ・連携重視のマネジメント
 - ・地域包括ケアを含む地域志向アプローチ
 - ・公益に資する職業規範
 - ・多様な診療の場に対応する能力
- ・**地域医療の経験と知識の習得(病診・病病連携、地域包括ケア・在宅医療など)**
湖西保健医療圏の医療過疎地域でへき地に位置する在宅療養支援診療所での勤務を経験し、へき地診療、在宅医療の知識を習得する。また、介護保険制度にかかる経験と知識の習得のほか、地域の医師会や行政と協力し地域包括ケアの推進や地域での保健・予防活動を経験する。

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	大津赤十字病院
	湖南圏域	
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	
	湖北圏域	
	湖西圏域	朽木診療所 高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（高島市民病院 - 総合診療）

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース（9年コース）

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群	A群 (基幹施設)		B群	知事指定病院 B群						

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○基本コース（6年コース）

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



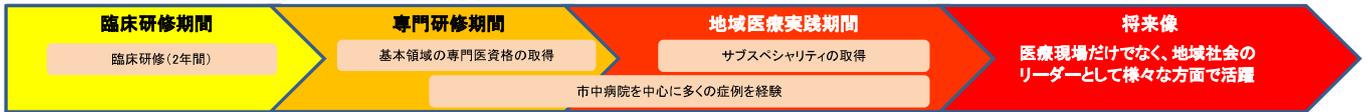
☆ローテーション例

例②	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群	A群 (基幹施設)		知事指定病院 B群							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群	A群 (基幹施設)		B群	知事指定病院 B群						

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	義務外				6年目	7年目	8年目	9年目
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			大学院				専門研修(サブ)			
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群	A群 (基幹施設)		B群	大学院				知事指定病院 B群		

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

例⑤	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	【終了】		
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群	A群 (基幹施設)		B群	知事指定病院 B群 (社会人大学院)						

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 幅広い外来診療、予防、教育、在宅医療を普通に行える家庭医となる。
- ・ 世界標準の実力を持った家庭医となる。

プログラム到達目標

- ・ 家庭医として乳児から高齢者までの外来診療ができる。
- ・ 地域での予防、教育活動を行える。
- ・ 在宅チームのリーダーとして在宅医療、在宅での看取りができる。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **総合診療専門医**
【要件】3年間の専門研修プログラム終了のうえ総合診療専門医試験に合格。
- ・ **家庭医療専門医(日本プライマリ・ケア連合学会)**
【要件】総合診療専門医プログラム終了後1年の家庭医療研修終了後専門医試験に合格。
- ・ **在宅医療専門医(日本在宅医療連合学会)**
【要件】総合診療専門医プログラム終了後1年の在宅医療研修終了後専門医試験に合格。

技能

- ・ **家庭医療のコアコンピテンシーの実践**
6つのコアコンピテンシー(患者中心の医療技法、包括的統合的アプローチ、連携重視のマネジメント、地域志向アプローチ、公益に資する職業規範、診療の場の多様性)を実践できる。
- ・ **在宅医療に必要な知識・技能**
在宅での多職種連携、看取り、介護保険にかかわる知識、技能の修得。

研修先となる医療機関群 (滋賀家庭医療学センター/弓削メディカルクリニック – 総合診療)

A群	大津圏域	
	湖南圏域	済生会滋賀県病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	こうせい駅前診療所 石部診療所 信楽中央病院
	東近江圏域	永源寺診療所 近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター ヴォーリズ記念病院
	湖東圏域	
	湖北圏域	長浜市立湖北病院 長浜赤十字病院 中之郷診療所 米原市地域医療福祉センター 地域包括ケアセンターいぶき にしあざい診療所
	湖西圏域	

※A群:大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群:甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（滋賀家庭医療学センター/弓削メディカルクリニック - 総合診療）

※個人の希望に合わせて作成。ただし、知事が指定する病院は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース（9年コース）

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒業	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群	B群	知事指定病院 B群							



○基本コース（6年コース【義務年限が6年又は7年の者が対象】）

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例②	卒業	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群	B群	知事指定病院 B群								



○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒業	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・市中)		B群 (基幹施設)	B群	B群	知事指定病院 B群							



○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒業	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	義務外			7年目	8年目	9年目	
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			(サブ)				専門研修(サブ)			
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群	B群	知事指定 B群	大学院			知事指定病院 B群			



例⑤	卒業	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群	B群	知事指定病院 B群 (社会人大学院)							



プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 湖北地域内で完結する基本コースと、本来の関西家庭医療学センターをローテする県外コースがあります。
- ・ 基本コースでは、地域医療における臨床・教育・経営・研究を学ぶフェロシップが選択でき、地域医療を担う指導医・リーダー・研究者となるための能力も養成し、総合診療・家庭医療の活躍の場を広げられます。

プログラム到達目標

- ・ 専門医機構の総合診療専門医、並びに日本プライマリケア連合学会の家庭医療専門医の取得
- ・ 家庭医療学の理論と実践を深く学び、地域や自身の関心に根ざしたプライマリ・ケア機能が発揮できる医師の養成
- ・ 関心があれば小児・思春期のメンタルヘルス、在宅緩和ケアなど総合診療医に必要な能力について選択研修可能

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **総合診療専門医(日本専門医機構)**
【要件】3年間の専門研修プログラム終了のうえ総合診療専門医試験に合格。
- ・ **家庭医療専門医(日本プライマリ・ケア連合学会)**
【要件】総合診療専門医プログラム終了後1年の家庭医療研修終了後専門医試験に合格。

技能

- ・ **患者中心の医療の実践、家族志向型のケア、地域志向アプローチ**
(家庭医としての視点とアプローチです)
- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
(地域で求められる包括的な診療について、その学び方を含めて学びます)
小児領域から高齢者までを包括する外来診療能力、老年医学から複雑困難事例のマネジメントを含めた訪問診療能力、幅広い領域についての自己手動学習と生涯学習の能力の涵養、地域医療におけるリーダーシップとメタ認知能力の省察と開発
- ・ **高度専門的診療技術**
(フェロシップではより深い診療アプローチ、教育スキル、学術活動も可能です)
関心に応じて、小児思春期のメンタルケア、在宅緩和ケア、医療的ケア児への訪問診療など

研修先となる医療機関群 (浅井東診療所 - 総合診療)

A群	大津圏域	琵琶湖病院(思春期青年期外来)
	湖南圏域	
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	彦根市立病院(緩和ケア)
	湖北圏域	浅井東診療所、長浜赤十字病院、市立長浜病院、長浜市立湖北病院
	湖西圏域	

※A群:大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群:甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（浅井東診療所 - 総合診療）

※個人の希望に合わせて作成。ただし、知事が指定する病院は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース) - 関西家庭医療学センター滋賀県内コース・フェロースhipコース

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後はフェロースhipとして診療所経営・医学教育・家庭医療学・臨床研究を学びながら地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群	B群	知事指定病院							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群	B群	B群 (基幹施設)	B群フェロー (基幹施設)	B群フェロー (基幹施設)	B群 (基幹施設)				



○基本コース(6年コース) - 関西家庭医療学センター滋賀県内コース(【義務年限が6年又は7年の者が対象】)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例②	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群	知事指定病院								
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群	B群	B群 (基幹施設)							



○地域医療重視コース - 関西家庭医療学センター(県外)コース

2年間の県外研修を含む関西家庭医療学センターの基本プログラムを中心にローテートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。フェロースhipの選択も可能です。



☆ローテーション例

例③	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	義務外		3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】	
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		県外病院	県外病院	B群 (基幹施設)	B群 (基幹施設)	B群	知事指定病院					
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		県外病院	県外病院	B群 (基幹施設)	B群 (基幹施設)	B群	B群	B群	B群	B群		

※プログラム中、県外コースでは義務外の期間が必ず入ります。



○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	義務外			7年目	8年目	9年目	
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群	B群	知事指定 B群 (基幹施設)	大学院				知事指定病院		
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群	B群	知事指定 B群 (基幹施設)	大学院				B群	B群	B群



例⑤	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群	B群	知事指定病院							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群	B群	B群 (基幹)	B群	B群	B群	B群			



キャリア形成プログラム参加施設・診療科一覧

「●」…参加

「△」…R5年度以降、体制が整い次第参加予定

診療科		専門研修基幹施設名														
		滋賀医科大学 医学部附属病院	滋賀県立総合病院	彦根市立病院	市立長浜病院	高島市民病院	弓削メデイカル クリニック	浅井東診療所	大津市民病院	滋賀病院 地域医療機能推進機構	淡海医療センター	済生会滋賀県病院	総合医療センター	近江八幡市立 医療センター	東近江総合 医療センター	大津ファミリ クリニック
保健医療圏		大津	大津	湖南	湖東	湖北	湖西	東近江	湖北	大津	大津	湖南	湖南	東近江	東近江	大津
内科	循環器	●	●	●	●	●				△		△	△	△	△	
	呼吸器	●	●	●	●	●				△		△	△	△	△	
	消化器	●	●	●	●	●				△		△	△	△	△	
	血液	●	●	●	△	△				△		△	△	△	△	
	糖尿病・内分泌	●	●	●	●	●				△		△	△	△	△	
	腎臓	●	●	●	△	●				△		△	△	△	△	
	脳神経	●	●	●	△	△				△		△	△	△	△	
小児科		●	●													
皮膚科		●														
精神科		●														
外科	消化器	●	●													
	乳腺	●	●													
	心臓血管	●	△													
	呼吸器	●	●													
整形外科		●	●										△	△		
産婦人科		●	●													
眼科		●														
耳鼻咽喉科		●		△												
泌尿器科		●												△		
脳神経外科		●														
放射線科		●	△													
麻酔科		●	△	△						△				△		
病理		●														
救急科		●	●										△			
形成外科		●														
リハビリテーション科		●														
総合診療		△					●	●	●		△					△

キャリア形成プログラム基幹・連携施設一覧

基幹施設	連携施設			市立大津市民病院	大津赤十字病院	大津赤十字志賀病院	滋賀医科大学附属病院	滋賀里病院	地域医療機能推進機構 滋賀病院	瀬田川病院	琵琶湖病院	淡海ふれあい病院	近江草津徳洲会病院	淡海医療センター	滋賀県立精神医療センター	びわこ学園医療福祉センター(草津)	滋賀県立小児保健医療センター	滋賀県立総合病院	済生会守山市長病院	済生会滋賀県病院	湖南病院	びわこ学園医療福祉センター(野洲)	市立野洲病院	A数
				大津	大津	大津	大津	大津	大津	大津	湖南	湖南	湖南	湖南	湖南	湖南	湖南	湖南	湖南	湖南	湖南	湖南		
	内科	外科	循環器																					
A	滋賀医大	内科	循環器						●									●						3
A	滋賀医大	内科	呼吸器	●	●													●						7
A	滋賀医大	内科	消化器	●	●				●									●						6
A	滋賀医大	内科	血液	●	●													●						4
A	滋賀医大	内科	糖尿病・内分泌	●	●	●			●						●			●		●				8
A	滋賀医大	内科	腎臓	●	●				●						●				●	●				7
A	滋賀医大	内科	脳神経	●	●				●						●			●						5
A	滋賀医大	小児科	—					●					●			●			●	●			●	6
A	滋賀医大	皮膚科	—											●					●					1
A	滋賀医大	精神科	—					●		●	●				●						●			5
A	滋賀医大	外科	消化器						●						●									2
A	滋賀医大	外科	乳腺						●															1
A	滋賀医大	外科	心臓血管		●										●									2
A	滋賀医大	外科	呼吸器												●									1
A	滋賀医大	整形外科	—		●				●						●			●	●					5
A	滋賀医大	産婦人科	—		●										●			●		●				4
A	滋賀医大	眼科	—						●						●									2
A	滋賀医大	耳鼻咽喉科	—						●						●									2
A	滋賀医大	泌尿器科	—	●					●						●					●			●	5
A	滋賀医大	脳神経外科	—		●										●					●				3
A	滋賀医大	放射線科	—										●	●				●						3
A	滋賀医大	麻酔科	—	●					●				●	●			●				●			6
A	滋賀医大	病理	—	●					●					●				●		●				5
A	滋賀医大	救急科	—																	●				1
A	滋賀医大	形成外科	—						●									●						2
A	滋賀医大	リハビリ	—														●	●	●					3
B	大津赤十字	内科	循環器			●												●		●				2
B	大津赤十字	内科	呼吸器			●												●		●				2
B	大津赤十字	内科	消化器			●	●											●		●				3
B	大津赤十字	内科	血液			●												●		●				2
B	大津赤十字	内科	糖尿病・内分泌			●	●											●		●				3
B	大津赤十字	内科	腎臓			●													●	●				1
B	大津赤十字	内科	脳神経			●												●		●				2
B	大津赤十字	小児科	—			●											●							2
B	大津赤十字	外科	消化器															●		●				1
B	大津赤十字	外科	乳腺															●		●				1
B	大津赤十字	外科	呼吸器															●		●				1
B	大津赤十字	整形外科	—														●	●						2
B	大津赤十字	産婦人科	—											●				●						2
B	大津赤十字	救急科	—																					0
C	滋賀県立総合	内科	循環器		●	●												●		●				4
C	滋賀県立総合	内科	呼吸器		●	●												●		●				3
C	滋賀県立総合	内科	消化器		●	●												●		●				4
C	滋賀県立総合	内科	血液		●	●												●		●				3
C	滋賀県立総合	内科	糖尿病・内分泌		●	●												●		●				2
C	滋賀県立総合	内科	腎臓		●	●													●	●				4
C	滋賀県立総合	内科	脳神経		●	●												●		●				3
D	彦根市立	内科	循環器	●			●											●						3
D	彦根市立	内科	呼吸器	●			●											●						3
D	彦根市立	内科	消化器	●			●											●						3
D	彦根市立	内科	糖尿病・内分泌	●			●											●						3
E	市立長浜	内科	循環器				●																	1
E	市立長浜	内科	呼吸器				●																	1
E	市立長浜	内科	消化器				●																	1
E	市立長浜	内科	糖尿病・内分泌				●																	1
E	市立長浜	内科	腎臓				●																	1
F	高島市民	総合診療	—		●																			1
G	弓削メディカル	総合診療	—																		●			1
H	溝井東	総合診療	—								●													1

キャリア形成プログラム基幹・連携施設一覧

連携施設		基幹施設														日評						
		信濃中央病院	公立甲斐病院	榮香葉病院	水口病院	ヴォーリス記念病院	近江八幡市立総合医療センター	滋賀八幡病院	東近江総合医療センター	湖東記念病院	東近江敬愛病院	東近江市立能登川病院	日野記念病院	彦根市立病院	豊郷病院		市立長浜病院	セフィロト病院	長浜赤十字病院	長浜市立湖北病院	高島市民病院	その他診療所
		甲斐	甲斐	甲斐	甲斐	東近江	東近江	東近江	東近江	東近江	東近江	東近江	東近江	湖東	湖東	湖北	湖北	湖北	湖北	湖西		
A	滋賀医大	内科	循環器																			8
A	滋賀医大	内科	呼吸器																			7
A	滋賀医大	内科	消化器																			5
A	滋賀医大	内科	血液																			4
A	滋賀医大	内科	糖尿病・内分泌																			6
A	滋賀医大	内科	腎臓																			4
A	滋賀医大	内科	脳神経																			5
A	滋賀医大	小児科	—																			8
A	滋賀医大	皮膚科	—																			5
A	滋賀医大	精神科	—																			5
A	滋賀医大	外科	消化器																			5
A	滋賀医大	外科	乳腺																			3
A	滋賀医大	外科	心臓血管																			2
A	滋賀医大	外科	呼吸器																			2
A	滋賀医大	整形外科	—																			6
A	滋賀医大	産婦人科	—																			5
A	滋賀医大	眼科	—																			4
A	滋賀医大	耳鼻咽喉科	—																			6
A	滋賀医大	泌尿器科	—																			8
A	滋賀医大	脳神経外科	—																			5
A	滋賀医大	放射線科	—																			6
A	滋賀医大	麻酔科	—																			8
A	滋賀医大	病理	—																			6
A	滋賀医大	救急科	—																			3
A	滋賀医大	形成外科	—																			1
A	滋賀医大	リハビリ	—																			2
B	大津赤十字	内科	循環器																			2
B	大津赤十字	内科	呼吸器																			2
B	大津赤十字	内科	消化器																			2
B	大津赤十字	内科	血液																			1
B	大津赤十字	内科	糖尿病・内分泌																			1
B	大津赤十字	内科	腎臓																			2
B	大津赤十字	内科	脳神経																			1
B	大津赤十字	小児科	—																			2
B	大津赤十字	外科	消化器																			5
B	大津赤十字	外科	乳腺																			5
B	大津赤十字	外科	呼吸器																			1
B	大津赤十字	整形外科	—																			4
B	大津赤十字	産婦人科	—																			1
B	大津赤十字	救急科	—																			2
C	滋賀県立総合	内科	循環器																			6
C	滋賀県立総合	内科	呼吸器																			5
C	滋賀県立総合	内科	消化器																			6
C	滋賀県立総合	内科	血液																			3
C	滋賀県立総合	内科	糖尿病・内分泌																			6
C	滋賀県立総合	内科	腎臓																			6
C	滋賀県立総合	内科	脳神経																			3
D	彦根市立	内科	循環器																			1
D	彦根市立	内科	呼吸器																			1
D	彦根市立	内科	消化器																			1
D	彦根市立	内科	糖尿病・内分泌																			1
E	市立長浜	内科	循環器																			2
E	市立長浜	内科	呼吸器																			2
E	市立長浜	内科	消化器																			2
E	市立長浜	内科	糖尿病・内分泌																			2
E	市立長浜	内科	腎臓																			2
F	高島市民	総合診療	—																			1
G	朽木メディカル	総合診療	—																			7
H	溝井東	総合診療	—																			4

※1 朽木診療所

合計 221

※2 こうせい駅前診療所 石部診療所 竜王町国民健康保険診療所 永源寺診療所 中之郷診療所 米原市地域医療福祉センター 地域包括ケアセンターいふき にしあざい診療所